

## 会 議 録

会議の名称		令和7年度第2回大穂学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和8年(2026年)2月19日 開会 15:00 閉会 16:30		
開催場所		大穂交流センター		
事務局(担当課)		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	井内 博行、染谷 強、小林 正信、小林 由二、清水 大古谷野 好栄、諏訪 優子、大塚 貴文 渡邊 伸一、塚本 正人、川村 葉月、中島 武夫 村上 義孝、大塚 一浩 大曾根小学校：大西 秀重 校長 前野小学校：国府田 誠一 校長 吉沼小学校：石塚 まゆみ 校長 大穂中学校：久松 和則 校長		
	その他	大穂中学校：井上 宏実 教頭 大曾根小学校：輿水 浩美 教頭 前野小学校：坂入 洋子 教頭 要小学校：河村 亘 教頭 吉沼小学校：坂本 修 教頭 大曾根小学校 PTA 会長：阿部 法子 大曾根小学校 PTA 副会長：花岡 なおみ 前野小学校 PTA 地区委員：中島 賢一 要小学校 PTA 書記：横島 英明 社会福祉協議会：大塚 建吾		
	事務局	教育局 次長：柳町 優子 教育局生涯学習推進課 課長：澤頭 由紀子 教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員 古屋仲 純子		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				

議題	(1) 令和7年度学園・学校評価アンケートについて (2) 各学校の活動状況について		
会議録署名人		確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 会長挨拶 3 前回の会議内容の確認 4 協議（各学校ごとによる協議） (1) 令和7年度学園・学校評価アンケートについて (2) 各学校の活動状況について 5 全体共有 6 閉会		
<審議内容> 1 開会 2 会長挨拶 本日は、各校のPTA関係の方々及び社会福祉協議会の方に熟議に入ってもらいたいと考えている。会長の許可を得た者として、会議の参加について御承認いただきたい。→承認 3 前回の会議内容の確認 (1) 学校運営の基本方針について、学園長から学園グランドデザインの御説明があり、その後、各学校のグランドデザインを共有する時間を取った。 (2) 「地域と学校の連携事業予算計画」についての共有を図った。 (3) 「各校CSの理想の活動計画」について協議をした。 4 協議 (1) 令和7年度学園・学校評価アンケートについて 大曾根小学校 全般的におおむね良好ではあるが小中の連携についてはコロナ禍前と後では、物理的に校舎が離れている事もあり、難しく感じている。 今後、学校との調整をしながら無理のない取組を模索していく。 前野小学校 評価は概ね好評で、子供たちの自主的な学習意欲を高める為の工夫をしていきたい。 要小学校 児童と保護者、教師の関係性の認識に相違があった。 吉沼小学校 児童生徒と保護者との認識のずれが少なく、客観的な評価となっている。 両者ともに、学校の授業への期待感が高く、学園内の先生方の努力がうかがえる。 大穂中学校 大穂学園全体の傾向に概ね準ずる結果となっている。 「安心・安全」と「規範意識」は全体よりさらに数値がよく、保護者と			

の連携、信頼関係はかなりの高水準である。

課題は、大穂学園の取組について、生徒への認知が低いことがある。  
(保護者の認知・理解は進んでいる)CS活動に生徒の参加を促す等、働きかけていく。

## (2) 各学校の活動状況について

### 大曽根小学校

ボランティアされる方々に講習を受けて頂き、学習サポートを4回行った。先生方の研修時間確保に貢献した。

学校からも大変評価を頂き来年度も継続する予定である。

### 前野小学校

当初の予定以上の活動を行う事ができた。

### 要小学校

挨拶運動は毎月できており、少しずつ馴染んできている。

### 吉沼小学校

地域の祭礼や賑わいの創出、安心安全、社会福祉の推進に尽力されている18の団体等の代表者で組織した「地域学校協働活動推進会議」を立ち上げることができた。

また、年間3回実施した会議の内容を「推進会議だより」を通して地域に回覧することができた。

### 大穂中学校

2週間に1度の挨拶運動、花壇整備(全員での植え替え、交代での水やり等)について、当初の活動計画どおり、順調に行うことができた。

## (3) 今後の活動予定について

### 大曽根小学校

P T Aの活動が有志として立候補制になった事で、熱意のある現役の保護者と連携を深め意見を出し合いながら行う予定である。

### 前野小学校

2月27日に親子レクリエーションのイベントを計画している。

次年度も同じようなイベントを行なって、継続できる仕組み作りと子供たちの意見も集めて活動の改善に繋げたい。

### 要小学校

小さな学校なので現役の保護者と地域と学校が、うまくつながるイベントなどを模索している。

### 吉沼小学校

地域や保護者との連携をさらに深め、学校の環境整備を計画的に行うとともに子供たちの体験的な活動(学習)を推進する。

### 大穂中学校

年度の終わりまで、引き続き活動を継続する。

新年度については、入学式にて新入生保護者向けに活動参加を募るとともに、校内集会にて、生徒たちへの活動認知を促す。

- (1) 大穂学園CSの担当役員について  
2033年までの役員担当を決めた
- (2) 次年度に向けた提案について  
事前アンケートの結果をまとめて発表し持続可能な仕組みづくりについて共有した。

6 閉会

## 令和7年度第2回大穂学園コミュニティ・スクール推進会議

日時:令和8年2月19日(木)

15:00~16:30

場所:大穂交流センター

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 会長挨拶

#### 3 前回の会議内容の確認

#### 4 協議(各学校ごとによる協議)

##### (1) 令和7年度 学園・学校評価アンケートについて

- ・学園評価アンケート説明 教頭より【5分】
- ・学園・学校評価アンケートについての協議【15分】
- ・発表【各校1分】

##### (2) 各学校の活動状況について

- ・実施状況(成功したこと・失敗した原因など)、  
2~3月の取組と令和8年度に向けて 【20分】
- ・発表【各校2分】

#### 5 全体共有

- ・役員の当番表について
- ・その他

#### 6 つくば市事務局より

#### 7 令和8年度大穂学園コミュニティ・スクール協議会について

#### 8 閉 会

## 会 議 録

会議の名称		令和7年度第1回大穂学園コミュニティ・スクール協議会				
開催日時		令和7年(2025年)6月6日 開会 15:00 閉会 17:00				
開催場所		つくば市立大穂中学校 被服室				
事務局(担当課)		教育局生涯学習推進課				
出席者	委員	古谷野 好栄、諏訪 優子、中島 肇、根本 清己 大塚 一浩、渡邊 伸一、小林 正信、村上 義孝、菊田 康人 塚本 正人、中島 武夫、小野 泰宏、大塚 貴文、藏持 正則 飯塚 栄、吉沼 正美、柴原 徹、川村 葉月 大穂中学校：久松 和則 校長 大曾根小学校：大西 秀重 校長 前野小学校：国府田 誠一 校長 要小学校：石原 亜矢子 校長 吉沼小学校：石塚 まゆみ 校長				
	その他	大穂中学校：井上 宏実 教頭、要小学校：河村 亘 教頭 大曾根小学校：輿水 浩美 教頭 前野小学校：坂入 洋子 教頭、吉沼小学校：坂本 修 教頭 つくば市立大穂幼稚園 園長 森 典子				
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事 山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員 青葉 正之				
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0名
非公開の場合はその理由						
議題		1 学校運営の基本方針 2 地域と学校の連携事業 予算計画書 3 熟議「令和7年度の各校コミュニティ・スクールの理想の活動計画の作成」				
会議録署				確定年月日	年 月 日	
会議次第	1 開 会 2 任命書の交付及び委嘱状の交付 3 委員自己紹介 4 行政説明「つくば市のコミュニティ・スクールについて」 5 会長・副会長の選出 6 協議(1) 学校運営の基本方針 (2) 地域と学校の連携事業 予算計画 (3) 熟議「令和7年度の各校コミュニティ・スクールの理想の活動計画の作成」 7 その他 8 閉会					

<審議内容>

- 1 開会
- 2 任命書の交付及び委嘱状の交付
- 3 委員自己紹介
- 4 行政説明「つくば市のコミュニティ・スクールについて」
- 5 会長・副会長について  
会長：大曾根小学校元PTA会長 古谷野 好栄 委員  
副会長：前野小学校元学校評議員 大塚 貴文 委員  
なお、各学校の教頭及びつくば市立大穂幼稚園 園長先生（会長が参加を認める者として）参加
- 6 協議（1）学校運営の基本方針について  
ア 学園グランドデザイン説明（学園長）  
イ 各学校のグランドデザイン説明  
ウ 質問  
・質問等特になし  
エ 承認  
・各校長の説明を受け、基本方針が参加者一同承認される。本方針で学校運営をしていく。

協議（2）地域と学校の連携事業 予算計画

- ・市へ問い合わせた内容を情報共有

熟議に入る前に、市から出された資料にある規則 p15 について要確認

（3）熟議「令和7年度の各校コミュニティ・スクールの理想の活動計画の作成」

（前野小学校）

○今年度の計画について

- ・7月：着衣水泳、9月：防災キャンプ（講師招聘）、  
12月：つくスタ授業参観、その他にPTA主催のレク

（大曾根小学校）

○学校と地域が一つになる（地域が土、揺るがないボランティア活動を）

- ・学習サポート：無造作に入ることがないように、研修会を実施し、  
学校ボランティアを登録制にした。

（大穂中学校）

○コミュニティ・スクールとは何か改めて考えた。

- ・防災教育の実施、学習ボランティア（今年度実施したいこと）  
・交通安全指導、健康診断のボランティア、花壇作業（これまで実施したこと）

（要小学校）

○地域の方々をどのように協力していただけるか話し合った。

- ・朝の交通安全指導、あいさつ運動、学習ボランティア

（吉沼小学校）

○地域の方々への声掛けについて話し合い、組織を作っていきたい。  
・吉沼マルシェ、吉沼祇園祭の継続的な実施

7 その他

ア 副会長より

イ 今後について

・第2回 2月19日(木) 15時から

場所：大穂交流センター

8 閉会